

# 内視鏡による鼻副鼻腔手術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承下さい。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目 術後4～6日目 退院日
目標	手術を受ける準備ができる。		異常な出血がない。 痛みのコントロールができて いる。 安静を守ることができる。			退院後の生活の注意点を 知っている。
処置	弾性ストッキングのサイズを 測ります。	手術用のバンドをつけます。 貴金属類や入れ歯などははずし ます。 弾性ストッキングを履きます。 看護師と手術室へ行きます。	適宜、血圧、脈拍、体温を測 ります。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着しま す。	歩行ができれば弾性ス トッキングを脱ぎます。	診察（午前）	鼻の中のガーゼをはずします。 ガーゼがはずれたら、1日2回鼻うがいをします。
点滴			点滴をします。	食事の摂取状況に応じて点滴が終了になります。		
お薬	普段飲んでいる薬を確認しま す。お薬とお薬手帳を持参の うえ、看護師にお渡しくださ い。	朝、医師が指示したお薬のみ 内服します。		痛み止めの飲み薬が処方されます。 持参薬の内服については、医師から指示があります。		
検査						
食事	夕食まで食事がとれます。 夕食時に術前飲料水が出ま す。 21時以降は何も食べないでく ださい。	朝から一日食事はとれません。 指定の時間まで、術前飲料水を とることができます。 <input type="checkbox"/> 午前手術→朝7時まで <input type="checkbox"/> 午後手術→朝9時まで	意識がはっきりしていたら、 うがいができます。 術後4時間後から水分がとれ るようになります。	柔らかい食事から始めます。 経過をみて、徐々にかたい食事にしていきます。		
安静度	制限はありません。		術後4時間はベッド上でなる べく仰向けの状態で寝て過 ごしてください。 それ以降は、看護師が付き添 いのもとトイレまで歩くこ とができます。	制限はありません。		
排泄	制限はありません。		手術中に尿の管が入り、自然 に尿が排出されるようにな ります。歩行ができれば管を抜 きます。	制限はありません。		
清潔	シャワーに入ります。			シャワー浴（首下）ができます。	ガーゼをはずした翌日からシャワー浴ができます。	
説明指導	病棟の案内、入院時のオリエン テーションをします。 入院や手術に必要な書類の確 認をします。	ご家族は（ ） までに病室にお越しください。 手術中は4階ファミリールーム でお待ちください。	 血のついた鼻綿球やティッシュをビニール袋に入れて、血の色や量の観察をします。 口の中に流れ出る血液は、飲み込まず吐き出すようにしてください。  痛みや吐き気がある時は、我慢せずに看護師にお知らせください。			診察後に退院になりま す。 退院時の書類をお渡し し、次回外来予約と退院 の手続きについて説明し ます。

済生会横浜市東部病院 耳鼻咽喉科 2019年8月9日改訂



- 退院後は鼻や副鼻腔の粘膜の乾燥予防のため、マスクの着用をおすすめします。
- 鼻は強くかまずに、ゆっくり、弱く、回数をたくさんに分けて鼻をかむようにしてください。
- 激しい運動は避けてください。水泳は医師の許可ができるまで行わないでください。